

ICTで「学び」が変わる

県立高校のICT(情報通信技術)活用についてご紹介します

新しい学習指導要領がスタート

高校では、令和4年度の第1年生から、新しい学習指導要領での学習がスタートしました。この新しい学習指導要領では、これからの時代を生きる生徒に必要な資質・能力が、次の三つに整理されました。

- ① 生きて働く「知識・技能」
- ② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」
- ③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」

高校での「学び」が変わります

三つに整理された資質・能力をバランスよく生徒に育むためには、生徒たちの頭の中

が「アクティブ」に働いていることが不可欠です。そのため、県立高校では教員による「主体的な学び」、「対話的な学び」、「深い学び」という、いわゆるアクティブ・ラーニングの視点での授業改善が行われています。さらに、高校では、「探究」をキーワードとした学習が深化しています。「探究」学習では、生徒たちが自ら課題を設定し、情報を収集して、整理・分析し、まとめ、表現していく総合的な学びを行っています。

「主体的・対話的で深い学び」や「探究」を効果的に進めるためのICT

「主体的・対話的で深い学び」や「探究」を進めていくと、従来のように、教室内で全員が同じことを、同じペースで進めていく

ことが難しくなります。個人で学習を進めたり、グループで活動をしたりするなど、多様な学習活動が、教室内外で展開されることが想定されます。

このようなとき、大きな支えとなるのがICTです。生徒一人一人が自ら設定した課題に関係する文献を調べるときや、調べたことをグループで共有し、発表用資料を協働して同時編集するとき、ICTは大きな力を発揮します。このような学習活動を各教科などの授業だけではなく、学校行事や部活動などで繰り返し行う中で、資質・能力が育成されていきます。

県立高校でのICTの整備計画

県教育委員会は、「M-Y-A-G-I Style」を提唱し、教科指導におけるICT活用を推進しています。また、活用を進めるため学習者用「コンピューターやプロジェクト」タブレットなどのICT機器を各学校に整備してきました。令和4年度も、県立高校に在籍する生徒のタブレット

ト整備をさらに進める予定です。また、順次、生徒所有端末の持ち込みを含めた一人1台の端末環境を整備していく計画です。

一人1台。使い方は大丈夫？

生徒が一人1台の学習者用コンピューターを持つと心配されるのが、長時間の利用や個人情報の流出などのトラブルです。しかし、ここで注意したいことは、ICT自体がトラブルを起こすのではない、ということ。

どのような道具であっても、誤った使い方をすれば、けがをすることがあります。ですが、正しく使用することで、私たちの生活はより豊かになります。

ICTも、使用する側が「情報モラル」を意識して正しく使用することが大切です。県教育委員会は、「みやぎ情報活用ノート」や「#60秒情報モラル」など、学校だけではなく家庭や地域でも活用できる情報モラル教育用の教材を公開しています。ぜひ、積極的にご利用ください。



みやぎ情報活用能力育成共同プロジェクト事業「みやぎ情報活用ノート」(宮城県教育委員会・仙台市教育委員会・LINEみらい財団)



情報モラル育成パッケージ「#60秒情報モラル」(宮城県総合教育センター 令和3年度専門研究・情報教育グループ)

公立高校で全国募集始めます

令和5年度入試から、南三陸町・志津川高校(令和5年4月から(仮称)南三陸高校)と加美町・中新田高校の2校において、全国からの生徒募集を行います。

県外の生徒と本県の生徒が共に学びながら、互いに高め合います。地域と密着した両校の教育は、県内受験生にとっても魅力的です。全国募集を機に、新たな魅力を再発見してもらうため、両校の特色を紹介します。

南三陸町地域連携型中高一貫教育校 宮城県志津川高等学校
Miyagi Prefecture Shizugawa High School
〒986-0775 南三陸町志津川廻館92-2

令和5年4月より、志津川高校から

(仮称)南三陸高校へ
森・里・海・ひとがキラめく
「南三陸kizuna留学」



一人一人がもっとよくなる

自分発見・夢実現

少人数指導と個に合わせたカリキュラム、そして公営塾「志翔学舎」の手厚いサポートで、なりたい自分に向けて、強気にサポート。

地域・世界のIT人財を育成する

情報ビジネス科

「物売る」「取引する」「プログラミングを生かす」「商品開発する」経験や簿記の知識を生かして、ビジネスの世界で即戦力となる起業家精神を持つ人財を育成する学科です。

地域課題を探究し、自己実現を目指す

普通科

「地域学・地域探究学」などの学校独自の科目を通して、地域の人々とながら、課題解決の力を養い、地域の活性化と自己実現を両立した学びができる学科です。



☎ 高校教育課 ☎ 022(211)3624



より多様に、より地域へ。
宮城県中新田高等学校
〒981-4294 加美町字一本柳南28



進路に合わせて選択できる

新しい類型制

「文理医療」「商業実務」「教養総合」の3つの類型制から選択。自分の「専門化」を目指し、夢への第一歩を踏み出します。

5教科の授業を中心に総合的学力アップ

文理医療

進学のみならず、民間企業や公務員などへの就職のために必要となる基礎学力を身に付けます。

商業の基礎力養成と資格の取得

商業実務

社会人になってからの実践力を身に付けるために、コンピューター活用能力の養成と資格取得を目指します。

「地域創造学」で加美町の魅力を満喫

教養総合

雄大な自然・豊かな食文化・ダイナミックなスポーツ(カヌーやロードバイクなど)を体験。加美町を満喫しながら、地域に貢献できる人間へ。

